



責任と専門性が求められるからこそその達成感

仲野 翔

Kakeru Nakano

国税専門官

令和元年採用

名古屋中村税務署 資産課税部門

Q. 現在の仕事内容は？

資産課税部門では、相続税や贈与税、資産の譲渡に係る所得税の税務調査と確定申告業務を行っています。また、確定申告業務では納税者の申告書の作成指導と相談を行います。非常に多くの納税者と接する機会があり忙しくなりますが、国民の税に対する考え方を肌を感じながら、責任感と使命感を持って職務に取り組むことができるので、大きなやりがいとなっています。



Q. 働いて感じた国税専門官の魅力は？

税務の職場では、日々高度な知識が求められるので、不安に感じる方もいるかと思いますが、そうした知識を身に付けるために充実した研修制度があるというのが国税専門官の魅力の一つだと思います。研修では税法をはじめとした様々な法律や会計学などの知識を身に付けることができるのはもちろんのこと、同期と交流できる絶好の機会となるので、切磋琢磨しながら仲間とともに成長し、とても充実した時間を過ごすことができます。研修課程終了後は、配属された税務署で上司や先輩職員が丁寧に教えてくれるので、安心して実務に当たることができます。



Q. 採用前のイメージとのギャップは？

入庁前は、「休みが取りづらく、定時に帰ることはないくらい忙しい職場」だと思っていました。実際には有給休暇は、1年間で20日付与され、15日以上取得目標をほとんどの職員が達成していますし、ほとんど残業なく定時に帰っています。また毎週水曜日と金曜日は定時退庁日となっているので、皆早く帰るよう意識して効率的に仕事に取り組んでいます。ワークライフバランスが推進され、仕事と家庭の両立について様々な制度もあるので、とても働きやすい職場だと思っています。



メッセージ Message

国の財政に携わる仕事なので、責任と知識が求められるため、決して簡単な仕事ではありません。そのような仕事だからこそ、やりがいや達成感にあふれる仕事だと思います。厳しそうな仕事、難しそうな仕事と思う方も多いと思いますが、時に優しく時に厳しく指導して下さる上司、先輩が必ず助けてくれるので、安心して働ける職場です。国の財政を支える国税の職場で、皆さんと働くことを心待ちにしています。